

第5章：ラフスケッチで考えをまとめる

いよいよ【ラフスケッチ】です。ここまではチラシの形さえ見えていませんが、ここから少しチラシの形が見え始めます。今まで印刷物は印刷会社や広告会社に発注することしかしたことがない人の中には【ラフスケッチ】なんて必要ないと思っている方も多いかもしれませんが、本当はコレがないとバカ売れチラシは作ることが出来ないんです。ワードを使って自分で作ろうと思う方も【ラフスケッチ】は必ず描くようにして下さい。いきなりパソコンの前に座ってチラシを作ろうとしてもなかなか出来ません。もしも【ラフスケッチなし】でバカ売れチラシが出来る方はぜひ当社まで面接にきてください。採用を検討します。

【ラフスケッチ】はデザインするのとは違います。あくまでも自分の考え（第1章・第2章・第3章で集まった情報）を整理して配置するための作業です。

ですから【ラフスケッチ】が上手とか下手というようなことは一切関係ありません。

【ラフスケッチ】にはこうでなければならないという決まりはありませんが、成功したチラシにはある程度の傾向はあります。ですからここでご紹介する【ラフスケッチ】（簡単な割付にしてあります）を参考にして自分なりの【ラフスケッチ】を準備してみましょう。



準備するもの

筆記道具

鉛筆でもボールペンでもOK。

紙

実際に使う大きさの紙。

コピー用紙でOK。